

2023 年度 定期総会資料

2023 年 5 月 14 日

オンライン開催

一般社団法人日本臨床発達心理士会 神奈川支部

2023年4月吉日

一般社団法人 臨床発達心理士会
神奈川支部 会員各位

一般社団法人 日本臨床発達心理士会
神奈川支部 支部長 武部 正明

2023年度 神奈川支部 定期総会について

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、2023年度 一般社団法人日本臨床発達心理士会 神奈川支部定期総会は、**オンライン開催**とさせていただきます。

当日の参加方法は、基本的にはオンライン参加(自宅等のパソコン、タブレット、スマートフォン)ですが、オンライン参加ができない方は会場参加(下記の会場へお越しください)も可能です(先着5名様)。会場のキャパシティ等を踏まえ、オンライン参加を推奨いたします。

なお、不参加の場合、URL・二次元コード、または 郵送 のいずれかで「委任状」をご提出ください。

定期総会について

- 次第：①2022年度 活動報告
②2022年度 決算報告
③2023年度 役員体制案及び活動計画案
④2023年度 予算案
⑤支部規約改正案
⑥代議員選挙の結果報告

なお、総会資料は、支部ホームページ上に掲載いたします(5月7日を予定)
事前に各種資料をご参照いただきますことを推奨いたします

- 日時：2023年5月14日(日) 午前10時～11時

■オンライン参加の場合(9時50分から入室できます)

メール配信システムにて 事前配信する URL から「事前登録」が必要です

当日は、登録者に配信される Zoom ID からアクセスしてください

なお、参加時は名前欄に氏名と会員番号(新法人入会時に登録された8桁の番号)の記入をお願いします

事務局で氏名と会員番号の確認がとれましたら入室していただきます

■会場参加の場合

オンライン参加が困難な場合のみ、下記会場へお越しください(先着5名様)

ウィリング横浜 11階「研修室 111」(9時45分から入場できます)

委任状の提出 : 不参加の場合、以下の URL もしくは二次元コードからアクセスするか、

次ページの委任状を事務局へ郵送してください

<https://forms.gle/BrtdmbMCj56eyxoy9>

※ URL・二次元コードによる
Web 委任状提出の〆切
5月14日(日)朝9時



委任状

議長 殿

日本臨床発達心理士会神奈川支部の2023年度定期総会に関する議決については、
すべて次の者に一任いたします

議長 または (_____) 該当箇所は○ またはご記入下さい

2023年 月 日

会員番号 (新法人入会時の8桁のもの)

氏名 _____

<送付先>

〒 239-8585 神奈川県横須賀市野比 5-1-1
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
吉川知夫 (宛)

※ 郵送の切:5月12日(金) 必着

<総会に関するお問い合わせ>

下記メールまでご連絡ください。メール以外でのお問い合わせはできません。

神奈川支部事務局: jacdpkanagawa@gmail.com

支部会員皆様のご協力のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2022年度 日本臨床発達心理士会神奈川支部役員名簿

担当	氏名	所属
支部長	武部 正明	山梨英和大学
副支部長	吉川 知夫	国立特別支援教育総合研究所
事務局長	白馬 智美	横浜市西部地域療育センター
会 計	岡部 一郎	横浜市立港南台第三小学校
	佐藤 久美	愛川町教育委員会
研修担当	藺牟田 洋美	東京都立大学
	由谷 るみ子	神奈川県立三ツ境養護学校
	佐藤 朋実	横浜市立南舞岡小学校
	大川 順子	相模原市立療育センター
	小林 太郎	相模原市児童相談所
	高橋 真美	相模原市立南大野小学校
	山本 直子	逗子市立久木小学校
広報担当	橋爪 美津子	NPO 法人さがみメンタル・ケア・センター
	須田 恭平	横浜市総合リハビリテーションセンター
書 記	須田 恭平	横浜市総合リハビリテーションセンター
幹 事	吉川 知夫	国立特別支援教育総合研究所
事務局	国立特別支援教育総合研究所	

<注釈>

新：新規役員 (新)：前年度からの継続役員かつ新規役職 無印：前年度からの継続役員かつ同じ役職

※協力会員

- ・ 日本臨床発達心理士会災害支援委員会 支部協力委員 吉川知夫
- ・ 子の引き渡しに関する協力候補者 木枝弘美

2022年度日本臨床発達心理士会神奈川支部 活動報告

2022年度は、神奈川支部は248名（2022年4月時点）でスタートしました。

役員的大幅な入れ替えもあり、支部長はじめ役員全体で研修企画・運営などについて、丁寧にも共有しながら進めてきました。また、年度後半は、2023年4月の一般社団法人日本臨床発達心理士会の設立に向けて支部として協力し、新法人に移行後も円滑に運営できるように準備を進めました。

この他、神奈川支部ニュースレターを年2回発行し、研修会報告等を行いました。神奈川支部ホームページには、支部研修会の開催情報等を掲載しました。

1 総会の実施

2022年5月8日（日）に、コロナ禍の開催であることを鑑みて、オンラインを中心に開催いたしました。2021年度の活動報告および決算の承認、2022年度の活動計画を決定しました。

2 支部主催の資格更新研修会の開催

感染拡大の社会情勢を踏まえて、オンラインでの資格更新研修会を実施しました。

<第1回>

【日程】2022年9月25日（日） 10:00～13:00（1ポイント）

【内容】講演会「知っておきたいセクシュアル・マイノリティの基礎知識」

【講師】藤山 新氏（東京都立大学ダイバーシティ推進室 特任研究員）

【形式】Zoomによるライブ配信（リアルタイムでの講演会）

小グループに分かれてのグループ討議

【参加者】77名（神奈川支部会員のみ）

【配信場所】ウィリング横浜 9F 研修室 904

<第2回>

【日程】2023年2月23日（木・祝） 10:00～13:00（1ポイント）

【内容】講演会「発達障害のライフステージを見据えた早期支援 -長期追跡調査から-」

【講師】岩佐 光章氏（横浜市西部地域療育センター センター長）

【形式】Zoomによるライブ配信（リアルタイムでの講演会）

小グループに分かれてのグループ討議

【参加者】71名（神奈川支部会員のみ）

【配信場所】ウィリング横浜 9F 研修室 903

3 災害支援対策

2022年度は、支部協力委員としての活動はありませんでした。

4 日本臨床発達心理士会への参加・協力

- (1) 日本臨床発達心理士会幹事会に出席しました。
- (2) 全国研修会への参加等を行いました。
- (3) 「国内の子の引渡しの強制執行における執行補助者」を、支部より1名選出しました。

5 「ニュースレター」の発行、ホームページの運営

- (1) 年間2回、神奈川支部ニュースレター（通巻第31、32号）を発行しました。
- (2) 研修会等のお知らせ、ニュースレター、臨床発達心理士認定運営機構、一般社団法人日本臨床発達心理士会からのお知らせなどを、神奈川支部ホームページに掲載しました。
- (3) 2022年10月に「神奈川支部広報活動に関するアンケート」を神奈川支部の会員を対象に実施し、神奈川支部ニュースレター（通巻第32号）で結果を報告しました。

6 役員会の開催

神奈川支部役員会を5回実施しました。

第1回 2022年5月8日 10:50~11:10 Zoomにて実施

2022年度総会振り返り

第2回 2022年8月21日 17:00~19:00 ウィリング横浜、Zoomにて実施

第1回、第2回研修会について 日本臨床発達心理士会の一般社団法人化について

第3回 2022年12月11日 17:00~19:05 Zoomにて実施

2023年度研修会計画 今後の広報活動について 2023年度予算について

第4回 2023年2月23日 13:30~15:00 ウィリング横浜、Zoomにて実施

第2回研修会の振り返り 法人化に向けた準備について

第5回 2023年4月8日 20:00~21:30 Zoomにて実施

代議員選挙について 2023年度総会について

神奈川支部

2022年度 収支計算書 (2022年4月～2023年3月)

収入

費目番号	科目	予算額	決算額	差額
444111-001	基本運営費	576,000	576,000	0
444111-003	士会からの送金			
	活動企画費	0	0	0
	その他	0	0	0
444112-001	支部主催資格更新研修会参加費	0	0	0
444112-002	公開研修会参加費 (非会員)	0	0	0
444113-001	助成金 (機構基金運用委員会から)	0	0	0
444113-002	災害活動助成金	0	0	0
444113-999	その他	0	0	0
444371	預貯金利息	0	0	0
444379-001	雑収入	0	0	0
444379-999	事務処理手数料 その他	0	0	0
	当期収入合計 (A)	576,000	576,000	0

支出

費目番号	科目	予算額	決算額	差額
444221-001	会場費	10,000	5,000	5,000
444221-002	会議費	0	0	0
444221-003	印刷費	0	0	0
444221-004	通信費	0	0	0
444221-999	その他	0	0	0
444222-001	基本 企画 会場費	45,000	13,000	32,000
444222-002	基本 企画 会議費	10,000	0	10,000
444222-003	基本 企画 講師謝金	119,455	95,556	23,899
444222-004	基本 企画 講師旅費	20,000	2,652	17,348
444222-005	基本 企画 印刷費	40,000	0	40,000
444222-006	基本 企画 通信費	120,000	0	120,000
444222-007	基本 企画 会場担当者費	0	0	0
444222-999	基本 企画 その他	3,000	0	3,000
444223-001	会場費	0	0	0
444223-002	会議費	20,000	8,717	11,283
444223-003	役員会運営費 旅費	20,000	22,894	-2,894
444223-004	印刷費	5,000	0	5,000
444223-005	通信費	31,100	10,890	20,210
444223-999	その他	0	0	0
444224-001	印刷費	0	0	0
444224-002	NL関係費 通信費	0	0	0
444224-999	その他	0	0	0
444225-001	ホームページ関係費 ホームページ関係費	66,000	66,000	0
444225-002	ホームページ担当者謝金	0	0	0
444225-999	(旧) ホームページ関係費	0	0	0
444226	印刷費 事務印刷費	10,000	0	10,000
444227	通信費 事務通信費	3,000	0	3,000
444228	消耗品費	2,700	0	2,700
444211-001	人件費 アルバイト給与 (発送、研修会、その他)	0	0	0
444211-002	アルバイト旅費 (発送、研修会、その他)	0	0	0
444229	基本 企画 備品費	0	0	0
444231-001	旅費	0	0	0
444231-002	通信費	0	0	0
444231-003	会議費	0	0	0
444231-004	印刷費	0	0	0
444231-005	消耗品費	0	0	0
444231-006	保険加入費	0	0	0
444231-999	その他	0	0	0
444232-001	他団体関係費 JDDネット (年会費)	0	0	0
444232-002	JDDネット (旅費)	0	0	0
444232-003	心理研修センター関係費 (旅費)	0	0	0
444232-999	その他	0	0	0
444233-001	渉外関係費 出張旅費	0	0	0
444233-999	その他	0	0	0
444234-001	会場費	0	0	0
444234-002	会議費	0	0	0
444234-003	旅費	0	0	0
444234-004	印刷費	0	0	0
444234-005	通信費	0	0	0
444234-999	その他	0	0	0
444317-001	手数料 振込手数料	0	770	-770
444317-002	硬貨取扱手数料	0	110	-110
444317-999	その他	0	0	0
444239	雑費	0	0	0
—	予備費	50,745	0	50,745
	当期支出合計 (B)	576,000	225,589	350,411
	当期収支差額 (A) - (B) = (C)	0	350,411	-350,411

2023年度日本臨床発達心理士会神奈川支部役員名簿

担当	新規/継続	氏名	所属
支部長		武部 正明	山梨英和大学
副支部長		吉川 知夫	国立特別支援教育総合研究所
事務局長		白馬 智美	横浜市西部地域療育センター
会 計		岡部 一郎	横浜市立港南台第三小学校
		佐藤 久美	愛川町教育委員会
研修担当		藺牟田 洋美	東京都立大学
		由谷 るみ子	常葉大学
		佐藤 朋実	横浜市立南舞岡小学校
		大川 順子	相模原市立療育センター
		小林 太郎	相模原市児童相談所
		高橋 真美	相模原市立南大野小学校
広報担当		山本 直子	逗子市立久木小学校
		橋爪 美津子	NPO 法人さがみメンタル・ケア・センター
書記		須田 恭平	横浜市総合リハビリテーションセンター
		須田 恭平	横浜市総合リハビリテーションセンター
事務局		国立特別支援教育総合研究所	

<注釈>

新：新規役員 (新)：前年度からの継続役員かつ新規役職 無印：前年度からの継続役員かつ同じ役職

※協力会員

- ・子の引き渡しに関する協力候補者 木枝弘美

2023年度日本臨床発達心理士会神奈川支部 活動計画

2023年度、神奈川支部は248名（2023年5月現在）でスタートします。

長く厳しい状況が続きましたコロナ禍での生活も、終息に向けた兆しが現実味を帯びてきており、ポストコロナ時代に向け、大きく社会全体が変わろうとしています。

そんな中、日本臨床発達心理士会としても大きな節目の年を迎え、2023年4月1日より、一般社団法人として本格的に活動を始めることとなりました。

臨床発達心理士は、人々が発達することに寄り添い支援する専門家です（「一般社団法人日本臨床発達心理士会」サイトより）。生涯発達という視点で見ても職域は広範であり、学びべき内容も多く、また各職域同士のネットワークの構築なども必要となります。新法人ホームページの代表理事からの挨拶にもありますように、新法人ではこれまでの日本臨床発達心理士会の活動を引き継ぎながら、職能団体として研鑽を積み、会員同士の交流を深め、更なる発展に努めてまいります。

神奈川支部におきましても、引き続き支部研修会、ニュースレター、ホームページを中心に、情報配信・共有を図ってまいります。支部会員の皆様には、新たな知恵やアイデアをご提案いただき、一緒にそうした機会を盛り上げていただきたいと思いますとも考えております。

最後に、ホームページやメール配信システムを活用し、支部研修会情報等を配信していきます。会員の皆様には、メールアドレス等ご自身の登録情報を確認していただきますようお願い申し上げます。

1 総会の実施

2023年度の総会は、前年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2023年5月14日（日）、オンライン開催とさせていただきました。今回、新法人の設立に伴い実施されている代議員選挙（2023年度就任分）についても報告します。Zoomにて会員の皆様との双方向のやりとりを行う形で、会員の皆様のご意見を今後の活動に反映させていただきます。

2 支部主催の資格更新研修会の開催

支部主催の資格更新研修会の目的は以下の通りです。

- （1）最新の知見や先進的な実践について、講師をお招きし学習する機会を作ります。
- （2）神奈川支部における会員間の相互交流と実践に関する情報交換の機会を設定します。

<第1回> ※企画中

【日程】2023年9月3日（日） 10:00~13:00 3時間（申請予定）

【内容】講演会「療育手帳の判定基準の全国統一化と今後の支援のあり方（仮）」

【講師】小林 真理子氏（山梨英和大学 教授）

【形式】Zoomによるライブ配信（リアルタイムでの講演会）

<第2回> ※企画中

【日程】冬頃に実施予定

内容・講師などは、未定です。

開催が決まりましたら、支部ホームページやメール配信システムによる配信（支部会員のみ）にて、ご案内します。

3 日本臨床発達心理士会への参加・協力

- (1) 代議員選挙を実施し、支部会員から代議員を選出します。
- (2) 一般社団法人日本臨床発達心理士会社員総会に出席します。
- (3) 全国研修会への参加、講師派遣等の協力を行います。
- (4) 最高裁判所事務総局民事局の依頼に応じ、国内の子の引き渡しの強制執行立会人又は執行補助者の候補者を推薦します。
- (5) 日本臨床発達心理士会からの災害支援に関する情報等があれば、支部ホームページを活用して情報配信する等、協力いたします。

4 広報活動

2022年度「神奈川支部広報活動に関するアンケート」の結果等も活かし、次のような活動を行います。

- (1) 神奈川支部ホームページの運営を行います。
 - ①支部活動情報、研修会情報等、記事の充実を図ります。
 - ②臨床発達心理士認定運営機構、一般社団法人日本臨床発達心理士会のホームページ等とリンクし、情報にアクセスしやすくします。
- (2) 年間2回の予定で、神奈川支部ニュースレターを支部ホームページに掲載いたします。研修会報告等、支部会員に役立つ内容をお知らせします。また、メール配信システムを活用し、ニュースレターや研修会案内等の配信を行います。

5 その他

- (1) 神奈川支部役員会を開催します。
- (2) 総会資料の作成と配付および保管を行います。

2023年度予算書 (2023年4月～2024年3月)

収入

費目番号	科目	予算額	予算備考	
444111-001	士会からの送金	基本運営費	528,000	2000円×264人
444111-003		活動企画費		
		その他		
444112-001	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	60,000	5000円×60人(参加見込み)×2日
444112-002		公開研修会参加費(非会員)		
444113-001	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)		
444113-002		助成金(外部団体から)		
444113-999		その他		
444371	預貯金利息			
444379-001	雑収入	事務処理手数料		
444379-999		その他		
	当期収入合計(A)	588,000		

支出

費目番号	科目	予算額	予算備考	
444221-001	支部総会運営費	会場費	10,000	
444221-002		会議費	0	
444221-003		印刷費	0	
444221-004		通信費	0	
444221-999		その他	0	
444222-001	支部研修会運営費	基本企画 会場費	45,000	研修会会場費(2回分)
444222-002		基本企画 会議費	20,000	
444222-003		基本企画 講師謝金	95,772	15926円×3時間×2日間
444222-004		基本企画 講師旅費	20,000	
444222-005		基本企画 印刷費	40,000	
444222-006		基本企画 通信費	120,000	zoom、ウェビナ等
444222-007		基本企画 会場担当費	20,000	10000円×2回分
444222-999		基本企画 その他	3,000	研修会資料運搬代
444223-001	役員会運営費	会場費	0	zoom使用
444223-002		会議費	20,000	役員会飲み物代等
444223-003		旅費	20,000	年2回研修会時に行う役員旅費
444223-004		印刷費	5,000	
444223-005		通信費	11,000	サイボウズ使用料
444223-999	その他	0		
444224-001	NL関係費	印刷費	0	
444224-002		通信費	0	
444224-999		その他	0	
444225	ホームページ関係費	66,000	HPメンテナンス	
444226	印刷費	10,000	事務印刷費	
444227	通信費	5,000	事務通信費	
444228	消耗品費	20,000		
444211-001	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	
444211-002		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	
444229	備品費	0		
444231-001	災害活動費	旅費	0	
444231-002		通信費	0	
444231-003		会議費	0	
444231-004		印刷費	0	
444231-005		消耗品費	0	
444231-006		保険加入費	0	
444231-999	その他	0		
444232-001	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	
444232-002		JDDネット(旅費)	0	
444232-003		心理研修センター関係費(旅費)	0	
444232-999	その他	0		
444233-001	渉外関係費	出張旅費	0	
444233-999		その他	0	
444234-001	支部分割関係費	会場費	0	
444234-002		会議費	0	
444234-003		旅費	0	
444234-004		印刷費	0	
444234-005		通信費	0	
444234-999		その他	0	
444317-001	手数料	振込手数料	5,000	
444317-999		その他	0	
444239	雑費	0		
—	子備費	52,228	予算総額の10%以内で計上	
	当期支出合計(B)	588,000		
	当期収支差額(A) - (B) = (C)	0		

一般社団法人 日本臨床発達心理士会 神奈川支部規約

(名称)

第1条 本会は、一般社団法人日本臨床発達心理士会の支部であり、一般社団法人 日本臨床発達心理士会神奈川支部と称する。

(事務局)

第2条 本会は、事務局を独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（神奈川県横須賀市野比5-1-1）に置く。

(目的)

第3条 本会は、一般社団法人日本臨床発達心理士会定款に則り、一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構（以下「機構」という。）の認定する臨床発達心理士（以下「臨床発達心理士」という。）相互の連携を密にし、臨床発達心理士の資質と技能の向上を図り、発達心理学に基づいて人の発達や、健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 一 生涯にわたる人の発達、心の健康及び福祉の増進のための支援
- 二 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する普及啓発活動
- 三 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する相談支援
- 四 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する支援者などの派遣協力
- 五 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する調査・研究
- 六 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する刊行物の発行
- 七 生涯にわたる人の発達、健康及び諸課題に関する政策提言
- 八 臨床発達心理士の資質と技能の向上ための研修会等の実施
- 九 臨床発達心理士の職業の安定及び福祉の向上に関する事項
- 十 その他この法人の目的達成のために必要な事項

(会員)

第5条 本会の会員は、一般社団法人日本臨床発達心理士会会員であり、住所または主たる活動の場を本支部域内に有する者とする。

(入会)

第6条 臨床発達心理士の資格を取得した者、あるいは準会員・賛助会員として登録された者が、本支部に登録した時点、あるいは他支部からの異動の時点で本会への入会とする。

(退会)

第7条 会員が、第5条の条件を満たさず、次の条件に該当する時点で、本会からの退会とする。

- ① 日本臨床発達心理士会を退会したとき
- ② 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ③ 他支部への異動申請を受理されたとき

(事業や活動への参加)

第8条 会員は、本会が主催または共催する事業および活動等に参加することができる。

(総会)

第9条 総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。但し、準会員・賛助会員には議決権・選挙権・被選挙権を持たない。

- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。

総会は、直接参集する方法の他、参加者が明確な遠隔会議システムを用いて開催することもできる。

- 3 総会の成立は、出席者と委任状提出者の合計数が支部正会員の半数を超えることとする。定足数に満たない場合は、仮総会とする。
- 4 総会の議決は、出席した正会員の過半数をもって成立とする。
- 5 仮総会における承認および決定事項は支部ホームページで公示する。その後2週間以内に支部会員総数の1/4以上の反対があった場合はその決定事項は無効となる。
- 6 定期総会には次の議題を提出しなければならない。

- ①事業の年次報告及び年次計画
- ②事業の収支決算及び収支予算

(役員・選出方法・任期)

第10条 本会には、次の役員を置くことができる。

支部長 (1名)

副支部長 (1名)

事務局長 (1名)

会計担当 (2名)

研修担当 (必要人数)

広報担当 (2名)

書記 (1名)

その他、支部の運営にあたり支部長が必要と認める役員

- 2 役員の選出は総会で行う。
- 3 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。欠員補充の場合は前役員の任期を引き継ぐ。途中で増員された役員も他の役員の任期と同じとする。
- 4 支部長は本会を代表し会務を執行する。
- 5 副支部長は、支部長を補佐する。支部長が不在の時に会務を代行する。
- 6 事務局長は支部長を補佐し、本会の事務を統括する。
- 7 会計担当は本会の会計事務を行う。

(代議員)

- 第11条 支部総会において、一般社団法人日本臨床発達心理士会社員総会の代議員を選出する。
- 2 代議員の選出数は理事会によって決定された定数による。また、選任後最初の社員総会終結の時から、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結のときまでとする。ただし、再任を妨げない。
 - 3 代議員は、一般社団法人法上の社員となり、社員総会に出席する。

(役員会)

- 第12条 役員会は、役員をもって構成する。
- 2 役員会は支部長が必要と認めたとき、又は役員の半数以上から招集の請求があったときに開催する。
 - 3 役員会は支部長が招集し、議事を進行する。
 - 4 役員会の議事について議事録を作成し、各役員の確認をもって確定する。

(規約の変更)

- 第13条 この規約の変更は、支部総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得て決定し、理事会の承認を得るものとする。

(規約に定められていない事項)

- 第14条 本規約に定められていないことは、一般社団法人日本臨床発達心理士会の定款に則り、必要に応じて理事会の意見を聞きながら、支部役員会で判断する。

附則

この規約は、令和5年4月1日から施行する。